組立説明書

2003.6

TOTO

シャワーチェア

EWB230A、EWB230B
EWB231A、EWB231B

製品の機能が十分に発揮されるように、この組立説明書の内容にそって正しく組み立ててください。

安全上の注意

組み立て前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく組み立ててください。

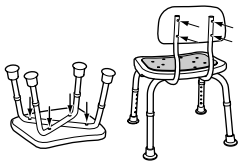
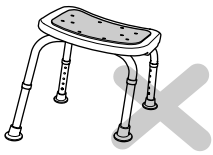
●この説明書では製品を安全に正しく組み立てていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表　示	意　　味
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

❗	必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 注　意

❗ 必ず実行	**パイプと座面・背もたれを固定しているねじは確実に締め付けてください。** ねじが外れると、転倒してケガをするおそれがあります。 	**4脚ともに同じ高さに調整してください。** 本体が不安定になり、転倒してケガをするおそれがあります。 
	高さ調整ボタンは「カチッ」と音がなるまで確実に調整穴パイプ(Ｉ字形)の穴にはめてください。 本体が不安定になり、転倒してケガをするおそれがあります。	**脚ゴムが確実に取り付けられていることを確認してください。** 脚ゴムが外れると、滑りやすく、転倒してケガをするおそれがあります。また、浴室の床にキズがつく原因になります。

部材の確認

梱包箱を開け、下表を参考のうえ部材・部品の有無を確認してください。

部材一覧表

部品名	座面	脚パイプ①	脚パイプ②	背もたれ	L字形パイプ	クッション	長ねじ	短ねじ	歯付き座金
絵	EWB230A/B EWB231A/B								
背もたれ付	1個	1個	1個	1個	2個	1枚	4個	5個	1個
背もたれなし	1個	1個	1個	—	—	1枚	—	5個	1個

製品外観図

シャワーチェアコンパクト （背もたれなし） 品番：EWB230A	シャワーチェアコンパクト （背もたれ付） 品番：EWB230B	シャワーチェア （背もたれなし） 品番：EWB231A	シャワーチェア （背もたれ付） 品番：EWB231B

組立方法

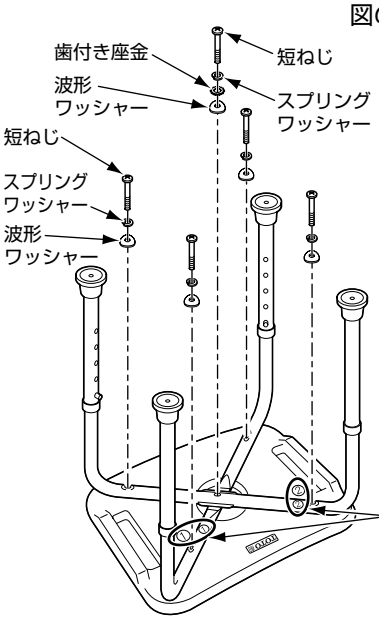
1．部材の組立方法

●ポイント
組み立てる時は、最初からねじを固く締め付けずに、仮止め状態で一度セットしてください。最初からねじを固く締めるとパイプ等にゆがみが生じ、組み立てできない場合があります。すべてのねじを仮止めした後、再度すべてのねじをドライバーでしっかりと固定してください。

1 パイプの仮止め

背もたれなしの場合

図のように仮止めします。

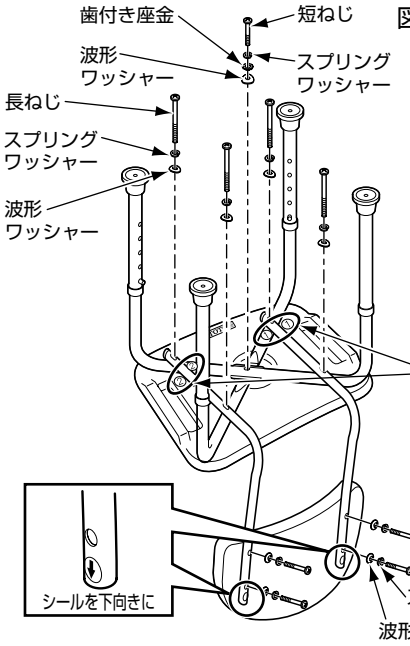


注　意
波形ワッシャーはパイプの曲面に合わせてください。

数字が合うようにセットします。
逆にセットすると脚がガタつく事がありますのでご注意下さい。

背もたれ付の場合

図のように仮止めします。



注　意
波形ワッシャーはパイプの曲面に合わせてください。

数字が合うようにセットします。
逆にセットすると脚がガタつく事がありますのでご注意下さい。

2 パイプの本固定

すべてのねじをしっかりと締め付ける。

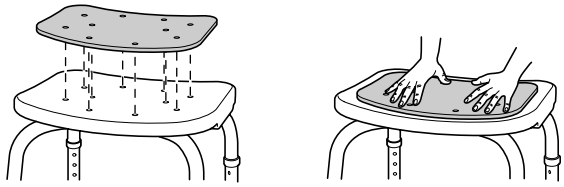
⚠ 注　意

必ず実行

パイプと座面・背もたれを固定しているねじは確実に締め付けてください。
ねじが外れると、転倒してケガをするおそれがあります。

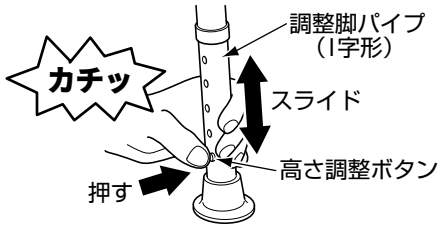
3 クッションの取付け

座面表面のチリ・ほこり・水気をしっかりととり、クッションの穴と座面の穴を合わせて貼ります。
クッションは上から指先でしっかりと押してください。



2．座面高さの調整方法

①高さ調整ボタンを押して、調整脚パイプ(Ｉ字形)を上下にスライドさせてお好みの高さにあわせてください。
②高さ調整ボタンが「カチッ」と音がして脚パイプの穴に確実に固定されていることを確認してください。
③4脚とも同じ高さになるよう他の脚も同様に高さ調整を行ってください。

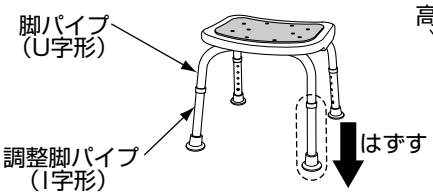
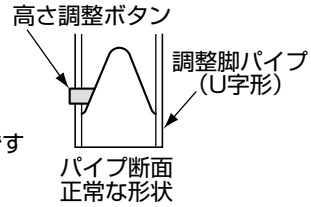


⚠ 注　意

必ず実行

高さ調整ボタンは「カチッ」と音がなるまで確実に調整穴パイプ(Ｉ字形)の穴にはめてください。
本体が不安定になり、転倒してケガをするおそれがあります。

4脚ともに同じ高さに調整してください。
本体が不安定になり、転倒してケガをするおそれがあります。

高さ調節ボタンが中に入り込んでしまった場合は

1度調整脚パイプ(I字形)をはずし、高さ調整ボタンを脚パイプ(U字形)の穴に入れてください。